



令和元年度 京都府職員(一類)採用試験(大学卒業程度)案内 総合土木(第2回)

受験者負担軽減のため「教養試験」の出題数を変更しました。(40題→25題(出題分野は、社会科学、文章理解、判断推理、数的推理のみ))

求める人材像

京都府では、府民目線に立ち、現場主義を徹底する職員、前例にとらわれず果敢にチャレンジする職員、府民・市町村・企業・団体などあらゆる主体と連携・協働する職員を求めています。

▶第1次試験日：令和元年10月27日(日)

▶受付期間：令和元年9月13日(金)～10月7日(月)正午《受信有効》

※ 原則、インターネット申込みです。

※ インターネット申込みができない方は、必ず9月20日(金)17時までに問い合わせてください。

京都府人事委員会

京都府ホームページ「採用情報・試験案内」
<http://www.pref.kyoto.jp/recruit/>

京都府 採用情報

検索



1 試験区分、採用予定人数、受験資格等

試験区分	採用予定人数	受験資格
総合土木	15名程度	次のいずれかに該当する方 (1) 昭和59年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方 (令和2年4月1日現在における年齢が22歳～35歳の方) (学歴は問わないが、大学卒業程度の学力を必要とする。) (2) 平成10年4月2日以降に生まれた方で、次に該当する方 (令和2年4月1日現在における年齢が21歳以下の方) ア 学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した方又は 令和2年3月末日までに卒業見込みの方 イ 人事委員会が上記アに該当する方と同等の資格があると認める方

※ 土木系10名程度、農業土木系若干名を予定しています。

前記の受験資格にかかわらず、次のいずれかに該当する方は受験できません。

- 日本の国籍を有しない方
- 地方公務員法第16条各号のいずれかに該当する方
 - ・ 成年被後見人又は被保佐人(法改正の経過措置としての準禁治産者を含む。)
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・ 京都府において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

◇配置予定先：知事部局の本庁又は地域機関等

◇採用予定日：令和2年4月1日(欠員の状況等により、それ以外の日に採用される場合もあります。)

2 試験日時、試験会場、合格者発表等

試験	試験日時	試験会場	合格発表等の日時
第1次 筆記試験 口述試験	10月27日(日) 午前8時40分集合 【時間厳守】 ・筆記試験 ・口述試験	京都府職員研修・研究支援センター(注1) 京都市左京区下鴨半木町1-10	<第1次試験合格者の発表> 11月8日(金)午後1時 京都府庁正門前掲示板に対象者の受験番号を掲示するほか、京都府ホームページ「採用情報・試験案内」に掲載します。(注3)
第2次 口述試験等	11月19日(火)～11月27日(水) のうち人事委員会が指定する1日(終日)(注2) ・適性検査 ・個別面接 ・グループワーク	京都市内 日時、場所などの詳細は、京都府ホームページ「採用情報・試験案内」に掲載して指示します。(注3)	<最終合格者の発表> 12月6日(金)午後1時 京都府庁正門前掲示板に合格者の受験番号を掲示するほか、京都府ホームページ「採用情報・試験案内」に掲載し、合格者に文書で通知します。(注4)

- (注1) ・ 第1次試験会場への案内図は5ページに記載しています。
 ・ 障害等による特別の措置(車椅子の使用による受験等)を希望する場合は、申込時に該当欄に○印を記入してください。希望する方は必ず、10月7日(月)17時までに京都府人事委員会事務局まで電話で連絡してください。期限までに連絡がない場合は、特別措置の対応はできません。
- (注2) ・ 試験日時は土日を含む場合もあります。また、試験日時は原則変更できません。
- (注3) ・ **第1次試験合格者あての文書での通知は行いませんので、必ず京都府ホームページ「採用情報・試験案内」で指示事項を確認してください。**
- (注4) ・ 最終合格者あての通知書は、申込時に記載された住所あてに送付します。
 ・ **最終合格者あての通知書が、発表日の翌日から5日以内に到着しない場合は、必ず京都府人事委員会事務局まで電話で問い合わせてください。**

3 試験方法

(1) 試験区分の試験内容及び配点

試験科目 試験区分	第 1 次					第1次試験 総合得点
	筆記試験			口述試験		
	教養試験	専門試験	論文試験	集団面接	【提出書類】	
総合土木	●(75点)	●(150点)	●	●(125点)	面接カード①	350点

試験科目 試験区分	第2次			第1次試験実施分		第2次試験 総合得点
	口述試験等			筆記試験		
	適性検査	個別面接	グループワーク	論文試験	専門試験	
総合土木	●	●(300点)	●(100点)	(100点)	(100点)	600点

(2) 試験の実施方法

試験		試験方法	
第1次	筆記試験	教養試験 (1時間30分)	公務員に必要な一般的知識及び知能についての筆記試験（多肢選択式） (25題・全問必須解答) ▶ 出題分野：社会に関する一般知識及び文章理解、判断推理、数的推理に関する一般知能
		専門試験 (1時間30分)	試験区分に応じた必要な専門的知識についての筆記試験（多肢選択式） (40題・全問必須解答) ▶ 出題分野：数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画（都市計画を含む。）、材料・施工、農業水利、土地改良、農業土木構造物
		論文試験 (1時間)	課題に対する理解力、思考力、表現力等についての記述試験 (採点は第2次試験で行う。試験を受験しなかった場合は、棄権とみなす。)
	口述試験	集団面接	1グループ5名程度に対する集団面接（面接カード①（総合土木）を面接の資料とする。）
	【提出書類】 面接カード①	京都府ホームページ「採用情報・試験案内」に掲載の「面接カード①（総合土木）」を印刷・記入の上、 筆記試験当日に必ず持参すること （集合時間直後に回収）。 ・ 口述試験の資料とする。 ・ 提出できなかった場合は、棄権とみなす。 【面接カード①（総合土木）：A4判、1枚（様式指定）、第1次試験当日に1部持参】	
第2次	適性検査	職務の遂行に必要な適性についての検査（第1次試験合格者が対象）	
	口述試験	個別面接及びグループワーク※（第1次試験合格者が対象） ※与えられた課題について、6～8人程度のグループで作業等を行う。	

- (注) ・ 最終合格者は、第2次試験の結果及び第1次試験の論文試験の結果に専門試験の結果を加味して決定します。
 ・ 教養試験及び専門試験において一定の基準に達しない場合は、総合得点にかかわらず不合格となります。
 ・ 教養試験及び専門試験の得点は、素点ではなく、平均点、標準偏差を用いて算出した「標準点」をもとに算出します。

4 受験申込手続及び申込受付期間

▷ インターネットで申し込んでください。

※ インターネットによる申込みができない方は、9月20日（金）17時まで京都府人事委員会事務局まで電話で問い合わせてください。なお、それ以降の対応はできません。

申込方法	<ul style="list-style-type: none">・ 京都府ホームページ「採用情報・試験案内」から「インターネット申込」のメニューをクリックし、申込みの流れや注意事項等をよく読んだ上で、指定のフォームに必要事項を入力し、送信してください。・ 正常に到達した場合、画面上に到達番号と問合せ番号が表示されます。以後の手続きに必要となるので、印刷するなどして必ずそれらの番号を控えておいてください。・ 申込内容に不備等がある場合は、京都府人事委員会事務局から確認の連絡をすることがあります。確認ができなかった場合は、申込みの受付ができないことがあります。
受付期間	<p><令和元年9月13日（金）～令和元年10月7日（月）正午（受信有効）></p> <ul style="list-style-type: none">・ 10月7日（月）正午（12時）までに正常に到着したものに限り受け付けます。・ 受付期間終了直前は、サーバーが混み合うおそれがあるため、余裕を持って申込手続を行ってください。使用するパソコンや通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。
受験票等	<ul style="list-style-type: none">・ 受験票のアップロードは10月15日（火）の予定ですので、受験票、写真票及び本人署名票をダウンロード・印刷してください。この際、申込到達時に画面に表示される『到達番号』と『問合せ番号』が必要です。10月17日（木）以降になっても正常にダウンロードできない場合は、京都府人事委員会事務局まで電話で問い合わせてください。・ 試験日当日、①受験票、②写真票（申込前6箇月以内に撮影した本人の写真を貼ったもの）及び③本人署名票（署名したもの）をそれぞれ切り離して持参してください。 受験票、写真票及び本人署名票を忘れた場合は、原則として受験できません。

《第1次試験に関する注意事項》

(1) 第1次試験当日は、次のものを忘れずに持参してください。

特に◎印を忘れた場合は、原則として受験できません。

- ◎ 受験票
- ◎ 写真票（申込前6箇月以内に撮影した本人の写真を貼ったもの）
- ◎ 本人署名票
- ◎ 面接カード①（総合土木）
- 筆記用具（HBの鉛筆数本又はシャープペンシル、消しゴム）
- 昼食
- 時計（計時機能のみのものに限る。）

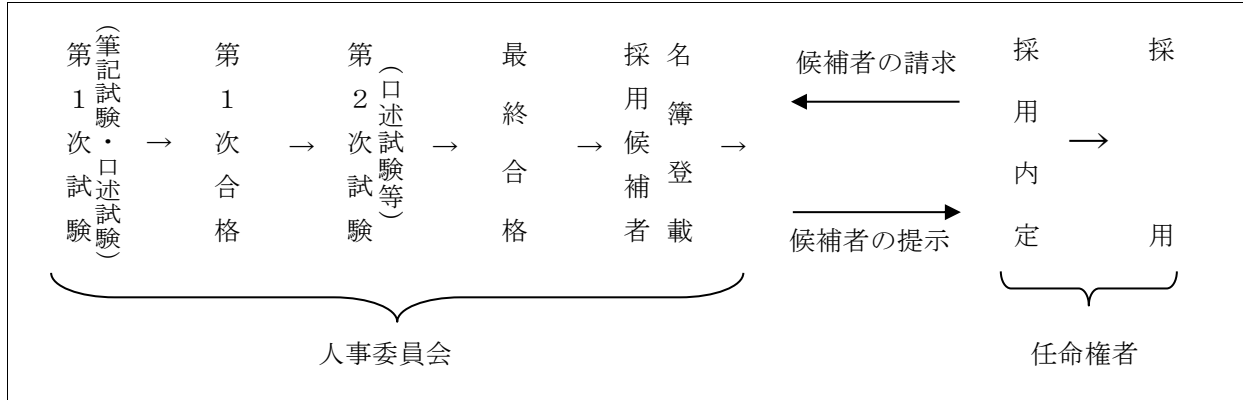
(2) 第1次試験受験時の注意

- ・ 試験会場内は禁煙です。
- ・ 試験会場内に時計はありません。
- ・ 体温調節のできる服装としてください。
- ・ 携帯電話等は電源を切り、かばんの中にしまってください。
- ・ 弁当やペットボトル等のゴミは、各自で持ち帰ってください。

台風などの自然災害等により、やむを得ず試験の日程・開始時刻を変更することがあります。変更がある場合は、京都府ホームページ「採用情報・試験案内」によりお知らせします。

5 合格から採用まで

この試験の合格者は、京都府人事委員会が作成する採用候補者名簿に登載され、任命権者が採用者を決定します。（欠員や辞退者の状況等により、採用されない場合もあります。）



6 待遇

- (1) 給与（平成31年4月1日の給料月額（基本給）と地域手当（勤務地域に応じて支給されます。京都市内に勤務する場合は9.4%）を合算した初任給の実績で、税込みの月額）
 - ・ 初任給は、京都市内で勤務する場合、大卒者が約207,400円、修士課程修了者が約221,200円です。職歴がある場合などは、一定の基準により加算されます。
 - ・ そのほか、扶養手当、住居手当、通勤手当等各種手当が要件に応じて支給されます。（単身赴任手当は、人事異動による転勤に伴って支給される手当であるため、採用時の配置により配偶者と別居して単身で居住することとなった場合においては、支給されません。）
 - ・ ボーナスは年2回（6月・12月）で、合計4.45月分（平成30年度実績）です。
- (2) 勤務時間等
 - ・ 勤務時間は月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分までの完全週休2日制です。
- (3) 福利厚生制度
 - ・ 共済組合の制度として、病気やケガ、入院、出産などの際の給付や、退職後などの年金の給付、住宅購入、教育などに充てる資金が必要なときの貸付等があります。

7 試験結果の開示

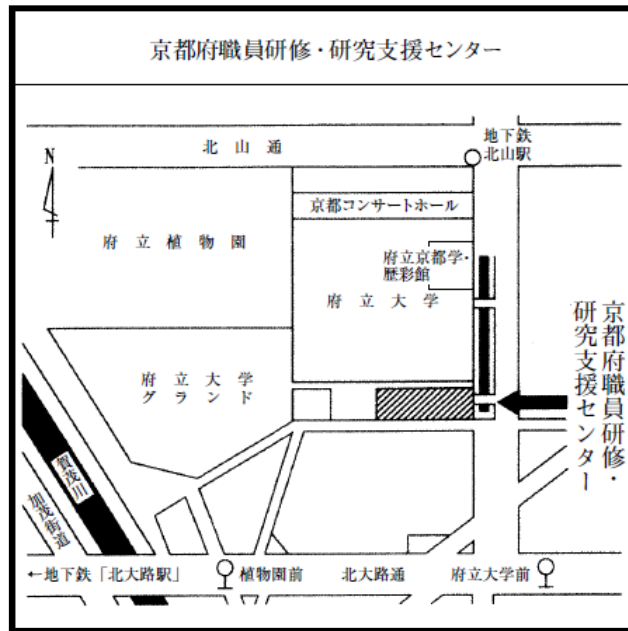
この試験の結果については、京都府個人情報保護条例第18条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができます。なお、電話、はがき等による請求では開示できませんので、受験者本人が、本人であることを証明する書類（受験票、運転免許証、学生証等）を持参の上、直接開示場所に来てください。

試験	開示請求できる者	開示内容	開示期間	開示場所等
第1次	受験者本人	第1次試験の順位及び総合得点	令和元年11月8日（金）から令和元年12月9日（月）まで（ただし、第1次試験合格者については令和元年12月6日（金）から令和2年1月6日（月）まで（土曜日、日曜日、祝日及び年末年始の休日を除く。）	京都府人事委員会事務局 総務任用課 （府庁旧本館1階） 午前8時30分（開示期間の初日は、午後1時） から午後5時15分まで
第2次	受験者本人	第2次試験の順位及び総合得点	令和元年12月6日（金）から令和2年1月6日（月）まで（土曜日、日曜日、祝日及び年末年始の休日を除く。）	

第1次試験会場案内図

京都府職員研修・研究支援センター（京都市左京区下鴨半木町 1-10）

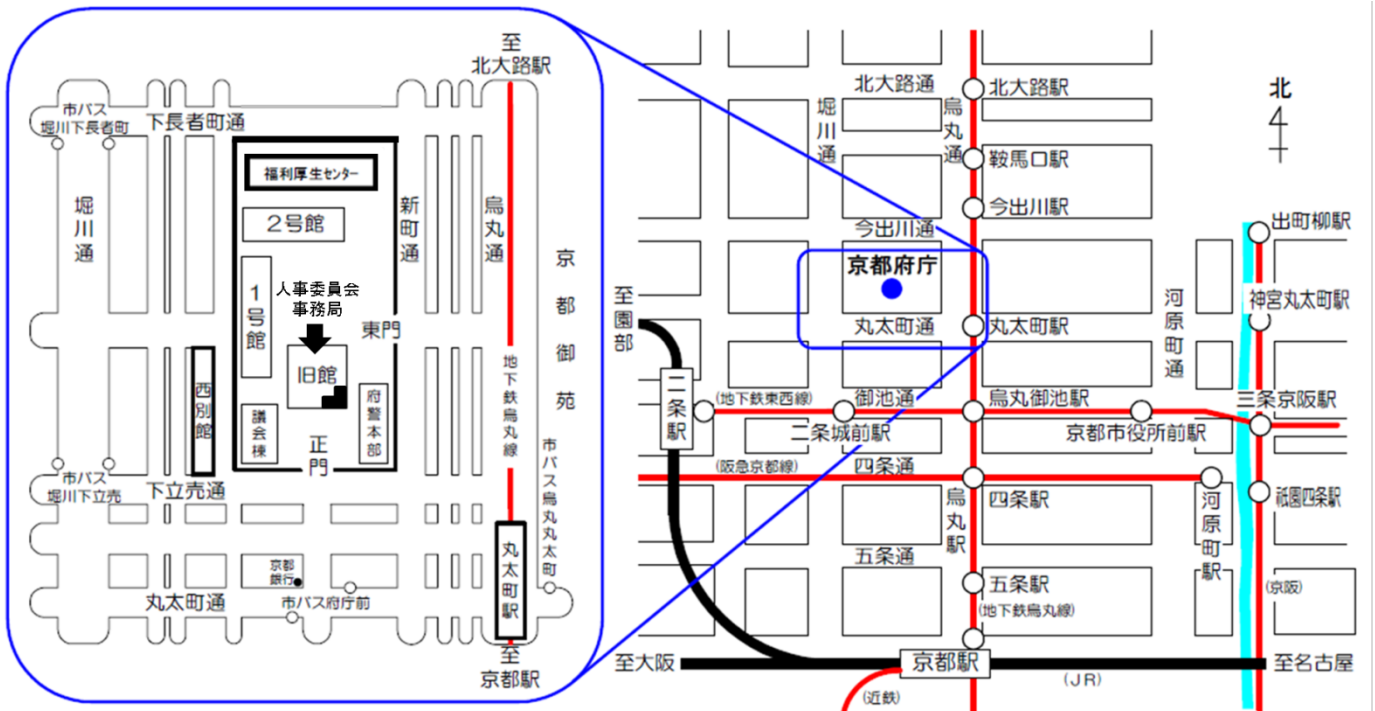
- 地下鉄北山駅下車徒歩約10分
- 市バス「府立大学前」下車徒歩約5分



※ 時間はおおよその目安です。交通事情により大幅に異なる場合がありますので、余裕を持って来場してください。（その他の交通機関を利用する場合は、各自で下車位置、経路等を確認の上、来場してください。）

試験会場には駐車場・駐輪場がありませんので、自動車、バイク及び自転車の乗り入れは禁止します。また、送迎のために会場周辺で路上駐停車することも禁止します。

京都府人事委員会事務局案内図



この採用試験は、皆さんが自らの手で京都府の未来を拓く第1歩です。府民の負担により実施する試験ですので、応募された方は是非とも受験されるよう、心からお願いします。

[問い合わせ先] 京都府人事委員会事務局総務任用課
〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町（京都府庁内）

TEL 075-414-5648・5636